

2026年4月17日

各 位

伝統的資産にブロックチェーンの流動性を。
RWA（現実資産）の経済的価値をトークン化する
「グローバル RWA プロジェクト」への技術支援開始のお知らせ

当社は、2026年3月19日付「[（経過開示）RWAプラットフォーム「abc RWA」正式リリースのお知らせ](#)」にて開示したRWAプラットフォーム「abc RWA」の技術を応用し、シンガポールを拠点にブロックチェーンソリューションを展開するWowoo Pte. Ltd.（以下、「Wowoo社」）が推進する、伝統的な株式等のRWAをオンチェーン化するプロジェクトに対し、技術支援を開始することに最終合意いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 技術支援の背景と目的

当社はこれまで、RWAプラットフォーム「abc RWA」の構築や、運用状況を可視化する「ステーブルトレジャリー戦略（abc protocol）」の導入を通じ、デジタル資産と実物経済の融合を推進してまいりました。

今般、Wowoo社が展開する「伝統的資産の経済的価値を純粹にトークン化し、グローバルな流動性を付与するプロジェクト」に当社の技術基盤を提供することで、AI駆動型マーケットや分散型金融（DeFi）との親和性を高め、次世代の金融インフラ構築を加速させることを目的としております。

2. 本プロジェクトのポイント

- **「abc RWA」技術の応用とグローバル展開**
先行してリリースした当社のRWA技術をベースに、Wowoo社がシンガポールを拠点に進めるグローバルマーケット向けオンチェーン化プロジェクトを支援します。これにより、国境を越えた資産移転の円滑化と、24時間365日の流動性確保を目指します。
- **AIマーケットを見据えた資産のオンチェーン化**
将来的なAIエージェントによる自動取引やアルゴリズム運用を視野に入れ、株式をはじめとする伝統的資産をプログラム可能なデータ（トークン）として再定義します。

- 「abc protocol」によるシナジー創出

本プロジェクトでは、段階的に取り扱い銘柄を拡大する予定です。その際、当社が既に運用を開始している「ステーブルトレジャリー戦略 (abc protocol)」のノウハウ及び外部 DeFi インターフェースを活用し、トークン化された資産の効率的な運用と、強固なエコシステムの創出に寄与してまいります。

3. 現在の進捗と今後の見通し

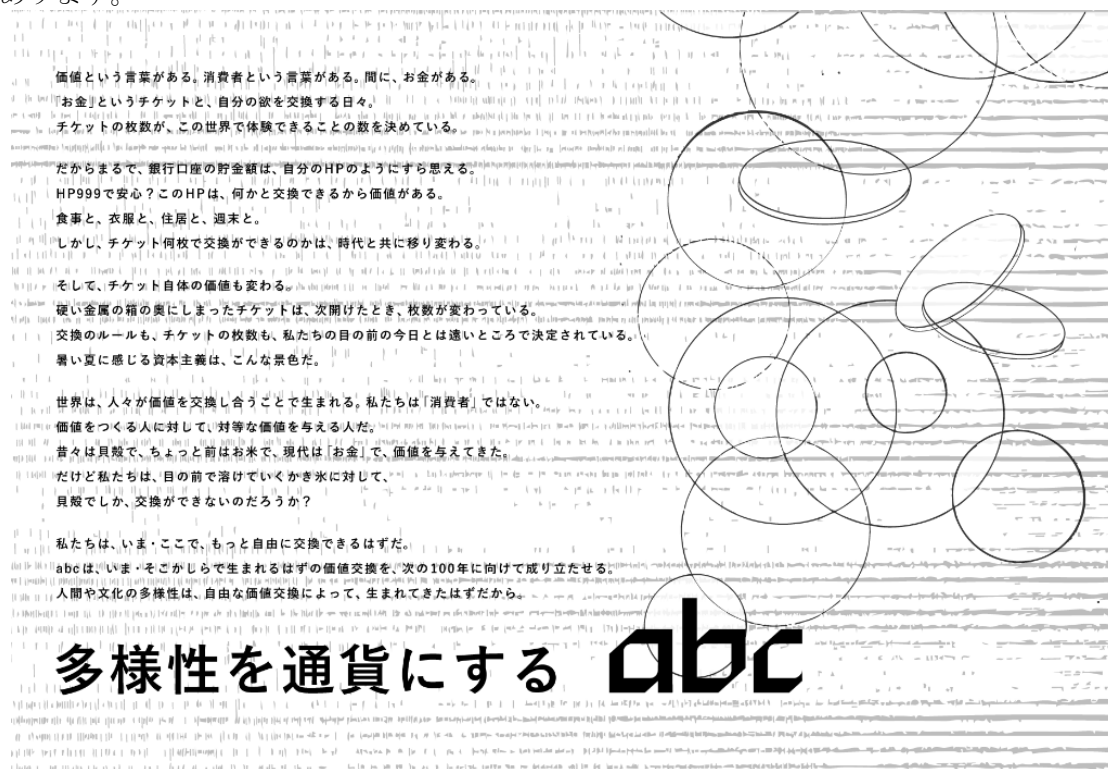
本プロジェクトは現在、グローバルな規制環境に準拠したスキーム構築のため、主にリーガル面の整備を重点的に進行しております。

法務・コンプライアンス面でのマイルストーンを達成次第、具体的なサービス詳細について速やかに開示いたします。

なお、本件が当社連結業績に与える影響は軽微です。

※本リリースは情報開示を目的としており、暗号資産の購入や売却を勧誘するものではありません。

※記載された時点での情報に基づいており、今後の運営方針や仕様は変更となる可能性があります。



■ abc 株式会社について <https://www.gfa.co.jp/>

abc は「多様性を通貨にする」を掲げます。私たちのアイデンティティであり、北極星であるこの言葉は、未来社会への約束です。私たちはこの言葉を、経営、事業、クリエイ

タイプの判断軸とすることで、Web3 技術を核とした通貨の専門集団として、従来の金融システムの枠組みに捉われない「善いことをした人が得をする世界」を目指します。

abc のグループ企業ネットワークにも「Tokenized by abc」をブランド表記として加え、各事業と一体で示すことで、統一的なブランドマネジメントを通じて、グループ全体として多様性を通貨にし、新しい価値交換システムを提供していきます。

所在地：東京都港区赤坂四丁目 9 番 17 号 赤坂第一ビル 11 階

代表者：代表取締役 松田 元

事業内容：企業・ファンド等への投資、投資先支援、不動産関連事業、暗号資産関連事業

《本件に関するお問い合わせ先》

abc 株式会社 経営企画部

pr@abc-chain.com

以上